



気象特別警報・噴火警報 連携 ご説明資料



デジタルサステナビリティ事業部

1. 特別警報オプションお申し込み希望の旨をご連絡（お客様）

2. 利用申込書、条件設定書の送付（インフォコム）

3. 必要に応じて、設定詳細のご説明（インフォコム）

※メール、電話、Web会議

4. 申込書、条件設定書に必要事項をご記入の上インフォコムに返送（お客様）

事前検討
申し込み

5. 条件をシステムに設定（インフォコム）

※通常3営業程お時間いただいております。

6. 特別警報用のテンプレートの作成（お客様）

7. 自動連絡有効化(条件とテンプレートの紐づけ)実施（お客様）

設定

■自動連携の設定

① 連絡条件(32条件まで)

どんな条件の時に連絡をするのか(気象庁との連携条件)

条件1

種類 : 大雨特別警報、暴風特別警報
発生場所 : 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県
再通知抑止時間: 1440分

条件2

種類 : 噴火警報
発生場所 : 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県
再通知抑止時間: 1440分

③ 紐付け ※連携有効化

お客様にて実施いただきます。
※メンテナンスサイト または
システム設定専用サイト

ご依頼いただいた条件設定書(エクセルファイル)を元に
インフォコム側で設定いたします。

条件設定書(エクセルファイル)をインフォコムにお送り下さい。

② テンプレート連絡

どんな内容を「誰に」連絡するのか

テンプレート連絡1

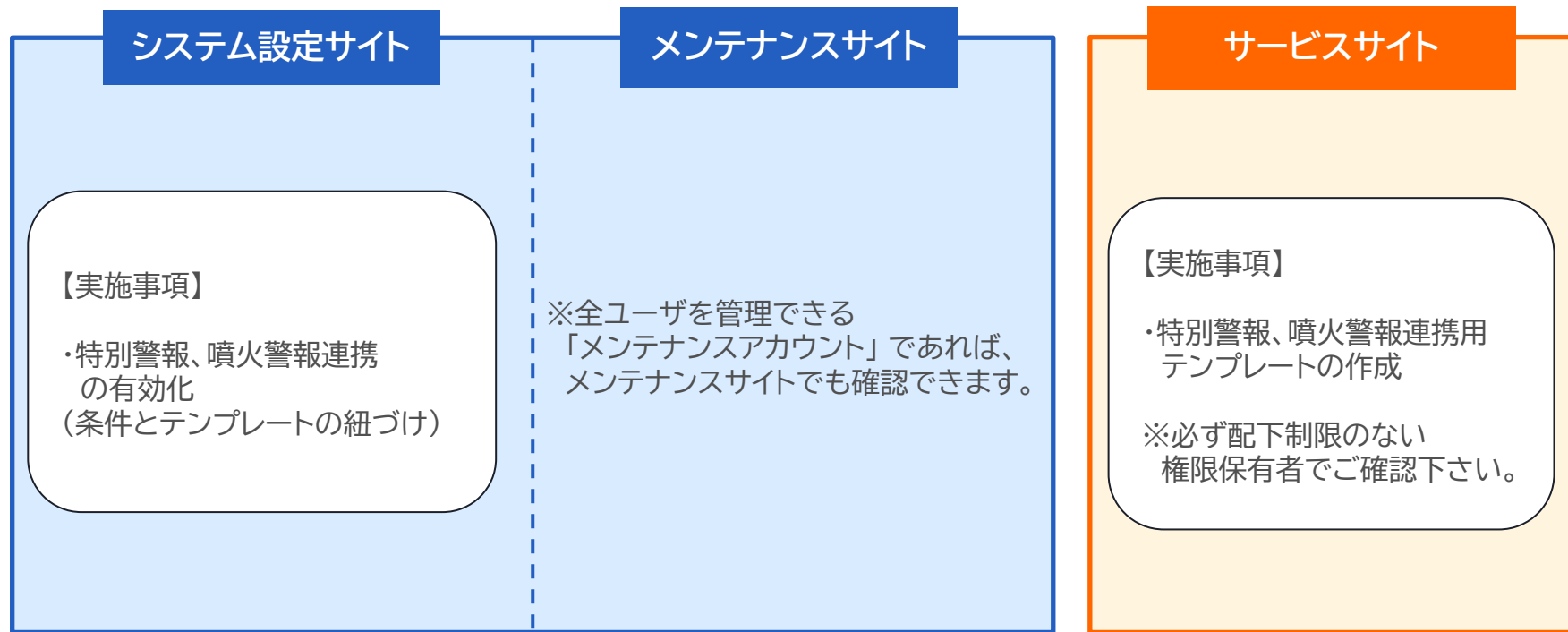
タイトル	気象特別警報 (関東)
メッセージ	特別警報が発令されました。災害対応マニュアルに従って行動をお願いします。 ※以下警報内容が自動で表示※
連絡先	例) 災害対策チーム
連絡の種類	通常連絡

テンプレート連絡2

タイトル	噴火警報(関東)
メッセージ	噴火警報が発令されました。災害対応マニュアルに従って行動をお願いします。 ※以下警報内容が自動で表示
連絡先	例) 災害対策チーム
連絡の種類	通常連絡

お客様にて作成、管理いただいています。
※全ユーザに発信する権限を持ったアカウントで実施

全ユーザに対して発信権限のあるユーザでサービスサイトより、テンプレートを作成後、メンテナンスサイト または システム設定サイトより自動連絡有効化を実施します。



■「気象特別警報・噴火警報オプション」で対象とする情報

種別	種類	発表基準/内容	
気象	大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合	
	暴風特別警報	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により	暴風が吹くと予想される場合
	高潮特別警報		高潮になると予想される場合
	波浪特別警報		高波になると予想される場合
	暴風雪特別警報	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合	
	大雪特別警報	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合	
噴火	火山噴火	噴火警報、火口周辺警報、噴火警報(周辺海域)の3種類 ※詳細は次ページ	

雨を要因とする
特別警報

台風等を要因と
する特別警報

雪を要因とする
特別警報

【出展】 2020年9月時点 気象庁:「気象等の特別警報の指標(発表条件)」より

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/sanko/shihyou.pdf>

■噴火に関する設定可能な警報は 3種類 あります

気象庁は、噴火災害軽減のため、全国111の活火山 ※を対象として、噴火警報・予報を発表しています。
噴火警報は、生命に危険を及ぼす火山現象(噴石、火砕流等)の発生や危険が及ぶ範囲の拡大が
予想される場合に「**警戒が必要な範囲**」を明示して発表します。

※噴火警報は、噴火の影響のある地域に発報されますので、火山の所在する都道府県だけとは限りません。

名称	種類	対象範囲	レベル(キーワード)
噴火警報	特別警報	居住地域 及びそれより火口側	レベル5(避難) レベル4(避難準備)
火口周辺警報	警報	火口から居住地域近くまでの広い 範囲の火口周辺	レベル3(入山規制) レベル2(火口周辺規制)
噴火警報 (周辺海域)	警報	周辺海域	海底火山及びその周辺海域における警戒。周辺 海域警戒。

気象庁ホームページより引用(2018年7月時点)

<注意>

「火口周辺警報」「噴火警報(周辺海域)」は特別警報ではなく『**警報**』となります。
特別警報ではありませんが、対象の情報とすることができます。

■過去の気象特別警報発令 過去の事例

2015～2023年

発表年	発表月日	警報名	対象都道府県
2015年	9月10日 - 11日	大雨	栃木県、茨城県、宮城県
2016年	10月3日	暴風・波浪・高潮・大雨	沖縄県
2017年	7月5日 - 6日	大雨	島根県、福岡県、大分県
2018年	7月6日 - 8日	大雨	福岡県、佐賀県、長崎県、広島県、岡山県、鳥取県、京都府、兵庫県、岐阜県、高知県、愛媛県
2019年	10月12日 - 13日	大雨	静岡県、神奈川県、東京都、埼玉県、群馬県、山梨県、長野県、茨城県、栃木県、新潟県、福島県、宮城県、岩手県
2020年	7月4日 - 8日	大雨	福岡県、佐賀県、長崎県、岐阜県、長野県
	10月10日 - 11日	大雨	東京都(伊豆諸島)
2021年	7月10日	大雨	鹿児島県、宮崎県、熊本県
	8月13日	大雨	広島県
	8月14日 - 15日	大雨	広島県、福岡県、佐賀県、長崎県
2022年	8月3日-4日	大雨	山形県、新潟県
	9月17日-19日	暴風・波浪・高潮	鹿児島県
		大雨	宮崎県
2023年	7月10日	大雨	福岡県、大分県
	8月15日	大雨	鳥取県

大雨などの気象特別警報の場合、徐々に警報対象の場所が遷移していくことが想定されます。
都道府県ごと、もしくは、いくつかの都道府県を同一条件とした設定のお客様が多い状況です。

<平成30年7月 豪雨>

警報	発表年月	時刻	対象都道府県
大雨特別警報	2018年7月6日	17時10分	福岡県、佐賀県、長崎県
大雨特別警報	2018年7月6日	19時40分	広島県、岡山県、鳥取県
大雨特別警報	2018年7月6日	22時50分	京都県、兵庫県
大雨特別警報	2018年7月7日	12時50分	岐阜県
大雨特別警報	2018年7月8日	05時50分	高知県、愛媛県

計 11府県に発令

<令和3年8月 豪雨>

警報	発表年月	時刻	対象都道府県
大雨特別警報	2021年8月14日	02時15分	長崎県、佐賀県
大雨特別警報	2021年8月14日	05時50分	福岡県
大雨特別警報	2021年8月14日	12時41分	広島県

計 4件に発令

気象特別警報の対象地域(※)が追加されると、**新たに連絡発信**されます。
※地域は気象庁の定める「**市町村等をまとめた地域**」ごとになります。

■設定方針

対象地域が追加される度に連絡を受け取りたい場合 :再通知抑止時間は**短く**設定
同一都道府県/エリア内であれば連絡は1回でいい場合:再通知抑止時間は**長め**に設定

<令和3年 豪雨:佐賀県の例>

年月	時刻	警報メッセージ	発令対象地区	追加地区	備考
8月14日	2:15	武雄地区、鹿島地区に特別警報を発表しています。土砂災害や河川の増水に最大級の警戒をしてください。	武雄地区、 鹿島地区	武雄地区、鹿島地区	佐賀県内で最初の発令
8月14日	3:30	19時40佐賀多久地区、武雄地区、鹿島地区に特別警報を発表しています。土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に最大級の警戒をしてください。	佐賀多久地区、 武雄地区、 鹿島地区	佐賀多久地区	
8月14日	6:30	南部、伊万里地区に特別警報を発表しています。土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に最大級の警戒をしてください。	南部、 伊万里地区	鳥栖地区、 伊万里地区	県南部全域に拡大
8月14日	14:51	佐賀県に特別警報を発表しています。土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に最大級の警戒をしてください。	佐賀県全域	唐津地区	県全域に拡大

■「市町村等をまとめた地域」について

・気象庁サイト:地域一覧表

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/yougo_hp/shichoson_ichiran.html

・気象庁サイト:区域図

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/saibun/index.html>

URL情報:2021年8月時点

<東京都の例>

府県予報区	一次細分区域	市町村等を まとめた地域	二次細分区域の名称
東京都	東京地方	23区東部	台東区、墨田区、江東区、荒川区、足立区、葛飾区、江戸川区
		23区西部	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、板橋区、練馬区
		多摩北部	立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、西東京市
		多摩西部	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町
		多摩南部	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市
	伊豆諸島北部	大島	大島町
		新島	利島村、新島村、神津島村
	伊豆諸島南部	三宅島	三宅村、御蔵島村
		八丈島	八丈町、青ヶ島村
	小笠原諸島	(小笠原諸島)	小笠原村

<過去の噴火警報事例>

	居住地域 (特別警報)	火口周辺	周辺海域
2023年	0	9	1
2022年	1	11	2
2021年	0	17	1
2020年	0	5	0
2019年	0	13	0
2018年	1	26	0
2017年	0	7	1
2016年	0	8	0
2015年	2	14	0

2015～2023年

※桜島 7/24

※口永良部島 8/15

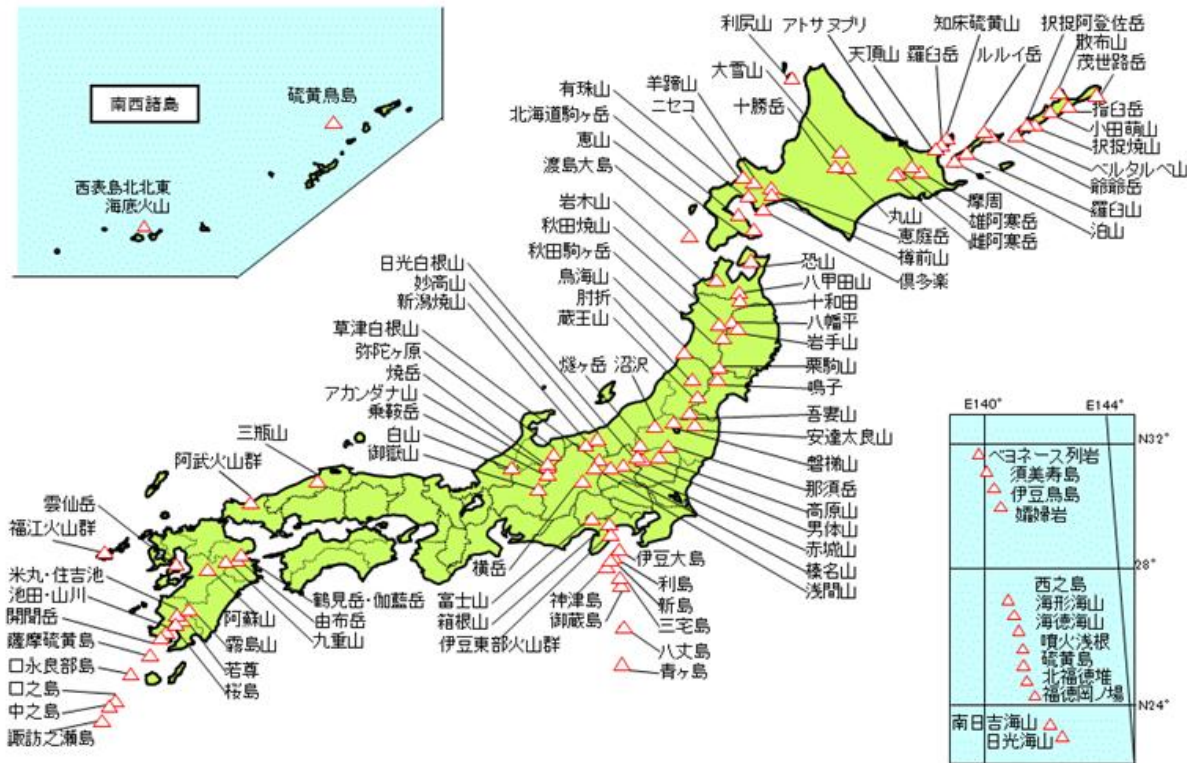
※口永良部島5/29, 桜島8/15

<口永良部島に対する警報発令詳細>

2018/8/29	10:00	噴火警報	火口周辺	警報	口永良部島	鹿児島県	噴火警戒レベルを4(避難準備)から3(入山規制)に引下げ
2018/8/15	10:30	噴火警報	居住地域	特別警報	口永良部島	鹿児島県	噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から4(避難準備)に引上げ
2018/4/18	11:00	噴火警報	火口周辺	警報	口永良部島	鹿児島県	噴火警戒レベルを3(入山規制)から2(火口周辺規制)に引下げ
2016/6/14	18:00	噴火警報	火口周辺	警報	口永良部島	鹿児島県	噴火警戒レベルを5(避難)から3(入山規制)に引下げ
2015/5/29	10:07	噴火警報	居住地域	特別警報	口永良部島	鹿児島県	噴火警戒レベルを3(入山規制)から5(避難)に引上げ

※過去の傾向から、噴火警報は状況変更時のみ発令される可能性が高いです

■活火山の分布(ご参考)



気象庁ホームページより引用
(2018年7月時点)

※噴火警報は、噴火の影響のある地域に発報されますので、火山のある都道府県とは限りません。
拠点所在地の都道府県での設定がおすすめです。

■タイトル

警報に関連するタイトルが自動で表示されます。

※定型連絡で設定した”タイトル”欄の表記は利用されません

<タイトル例>

特別警報（大雨）大阪府

特別警報（大雨・暴風・波浪・高潮）東京都

「特別警報（警報種別）都道府県名」
の形式で表示

■メッセージ

定型連絡で設定したメッセージの後に、警報メッセージが自動で表示されます。

<メッセージ例>

2018/05/01 17:33:53

特別警報が発表されました。災害対応マニュアルに従って行動ください。

[警報メッセージ]

【特別警報（大雨、暴風、波浪、高潮）】小笠原諸島に特別警報を発表しています。土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水、暴風、高波、高潮に最大級の警戒をしてください。

※メッセージを確認された方は、下記URL・電話番号から確認操作を行ってください。

定型連絡の”メッセージ”に設定
されている内容を表示

警報メッセージを自動で表示
※本文全体で1024文字まで
※電話音声の場合は対象外

※本機能は、音声、FAXは対象外となります。
※本機能は、英語は対応しておりません。

■タイトル

警報に関連するタイトルが自動で表示されます。

※定型連絡で設定した”タイトル”欄の表記は利用されません

<タイトル例>

火口周辺警報 阿蘇山

噴火警報(周辺海域) 福徳岡ノ場

「警報名 と 火山名」
の形式で表示表示

■メッセージ

定型連絡で設定したメッセージの後に、警報メッセージが自動で表示されます。

<メッセージ例>

2021/8/24 09:01:00

定型連絡の”メッセージ”に設定
されている内容を表示

噴火警報が発表されました。警報メッセージを確認してください。

警報メッセージを自動で表示
※本文全体で1024文字まで
※電話音声の場合は対象外

[警報メッセージ]

<阿蘇山に火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)を発表>
中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う大きな噴石に警戒してください。
<噴火警戒レベルを1(活火山であることに留意)から2(火口周辺規制)に引上げ>

※本機能は、音声、FAXは対象外となります。
※本機能は、英語は対応しておりません。

■条件設定書の記入について

<気象特別警報>

ご利用企業名			
条件	条件1		
再通知抑止時間(分)	0分	備考	
シート選択	気象特別警報		
気象特別警報	32:暴風雪特別警報	×	対象とする特別警報に○をつける
	33:大雨特別警報	×	
	35:暴風特別警報	×	
	36:大雪特別警報	×	
	37:波浪特別警報	×	
防災気象情報要素コード	38:高潮特別警報	×	
都道府県名			
	北海道	チェック	
	青森県	×	
	岩手県	×	

シートを「気象特別警報」を選択し、再通知抑止時間を記入

対象とする特別警報に○をつける

対象とする都道府県名に○をつける

<噴火警報>

ご利用企業名			
条件	条件1		
再通知抑止時間(分)	0分	備考	
シート選択	噴火警報		
噴火警報	01:噴火警報	×	対象とする警報に○をつける
	02:火口周辺警報	×	
	03:噴火警報(周辺海域)	×	
警報等情報要素コード			
都道府県名			
	北海道	チェック	
	青森県	×	

シートを「噴火警報」を選択し、再通知抑止時間を記入

対象とする警報に○をつける

対象とする都道府県名に○をつける

②テンプレート一覧画面より「新規に作成する」をクリック。

③テンプレートに必要な情報を記載し、
「テンプレート保存前確認画面へ」をクリック。

連絡準備

テンプレート作成・編集

連絡先登録状況

宛先テスト連絡

グループ管理

テンプレート一覧

共有テンプレート

個人テンプレート

新規項目

定型メッセージ

新規に作成する

① テンプレート基本情報

テンプレートID *

タイトル *

メッセージ ● [緑色なし](#) ●

▶ 定型メッセージから引用

連絡制御

連絡時間 * 1 分 ③

⑦ 連絡を繰り返す ☐ 繰り返さない

繰り返し回数 * 3 回 ③

繰り返し間隔 * 50 分 ③

連絡制御

⑧ Aさんお電話通知
通知は一通り送る

連絡開始

連絡先①

連絡先②

連絡先③

⑨ 繰り返す間隔

⑩ 繰り返し回数

どこかで送信があれば連絡終了

④ その他の設定

キャンセル

テンプレート保存確認画面へ

！！注意！！
※自動連携での発信操作は部署配下制限無しの
発信権限者と同じ権限になります。

紐付設定前に、必ず部署配下制限無しの
発信権限保有者で連絡先ユーザに誤りが無いかを
ご確認ください。

■テンプレート-条件紐づけ(メンテナンスサイト または システム設定サイト)



自動連携設定

地震/津波 特別警報/噴火

自動連携設定（特別警報・噴火警報）

① 連絡条件に連絡テンプレートを連携することで、条件に該当する事象が発生した際に連携した連絡を自動発信できます。

設定(TOKUBETSU) 設定(HUNKA)

申し込み済み 2/32 条件

気象庁連絡情報の反映 ②

特別警報 (変更不可)

タイトルの反映 反映する(置き換え)

メッセージの反映 反映する

噴火警報 (変更不可)

タイトルの反映 反映する(置き換え)

メッセージの反映 反映する

すべての条件の連携を解除する

条件No.	気象庁テンプレートID	気象庁テンプレートタイトル ③	連絡対象事象
1		連絡が連携されていません	
2		連絡が連携されていません	

①「自動連携設定」メニューの中「特別警報/噴火」をクリック。

※噴火の場合には「設定(HUNKA)」をクリック

②テンプレートを紐づけたい条件をクリック。

③「連絡を選択する」をクリック。



条件No.1設定詳細

連絡内容

▶ 連絡を選択する

連絡テンプレートが連携されていません

事前に作成したテンプレートの中から連携する連絡を選択してください。

キャンセル 設定をクリアする 保存する

戻る

■テンプレート-条件紐づけ(メンテナンスサイト または システム設定サイト)

テンプレート一覧

① 条件に選択する情報は、事前にユーザリイトにてテンプレートとして作成する必要があります。

Q 検索

選択	ID	タイトル	対象人数	選択設定
	001	【地震】関東地方で震度強の地震発生	11	
	002			
	003			

④「テンプレート一覧」より、紐づけたいテンプレートを選択。

連絡詳細

連絡対象ユーザは
11 名
です。

▶ 対象ユーザを確認する

※ 既読済みの対象者です。発信はその時点で条件に該当するユーザが対象となります。

連絡モード指定

安否連絡

戻る 連携する

⑤「連携する」をクリック。

条件No.1設定詳細

連絡内容 ▶ 連絡を選択する

連絡対象ユーザは
11 名
です。

連絡モード指定

安否連絡

連絡基本情報

テンプレートID
002

タイトル
【地震】関東地方で震度強の地震発生

メッセージ (送信済)

特別周知が既読済みより発令されました。
今後の連絡に注意してください。

連絡内容
連絡を繰り返す
連絡間隔：5分
繰り返し回数：2回
繰り返し間隔：20分

▶ 連絡内容を確認する

キャンセル 設定をクリアする 保存する

⑥連絡の内容を確認の上、「保存する」をクリック。

※条件の分だけ、上記紐づけ操作をお願いいたします。